

県師会青年部 第58回九州一周駅伝サポートケア

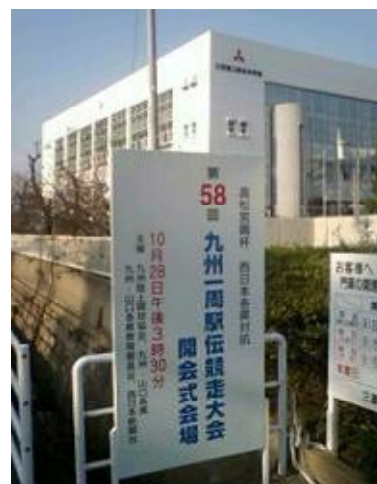
日 時：平成21年10月28日（水）開会式（長崎 三菱重工総合体育館）15時～17時
平成21年10月29日（木）サポートケア（佐世保市 選手宿舎）15時～17時

出席者：開会式及び監督会議 仲嶋、清水（鹿児島県鍼灸マッサージ師会・全鍼青年部九ブロ長）
サポートケア 仲嶋、原口（福岡師会）大石（筑紫師会）

第58回九州一周駅伝開会式及び監督会議と佐世保にて沖縄県チーム、大分県チームの選手及び監督のサポートケアを行なった。

1. 開会式及び監督会議

三菱重工総合体育館にて15時30分より開会式。
冒頭に23日亡くなった旭化成などで監督として多くのランナーを育てた広島日出国氏の冥福を祈り黙とうから始まった。式では5連覇を狙う福岡県チームが高松宮杯と優勝旗を返還。川崎西日本新聞社社長が挨拶。長崎県チームの主将が選手宣誓を行ない終了。その後同体育館で監督会議が行なわれ、役員、監督、関係者に対し、昨年同様各県鍼灸師会、鍼灸マッサージ師会が選手、監督等のサポートケアを各地選手宿舎で行なうことを話し、了承された。



三菱重工総合体育館



西日本新聞社社長挨拶



監督会議

2. 佐世保での監督会議及び選手のサポートケア

福岡県師会3名、佐賀県師会小池青年部長の併せて4名が佐世保にてサポートケアを実施。長崎平和祈念像前から佐世保市役所前までの7区間95.2kmの初日のレースが始まり2時頃続々と選手が入って来るのを沿道で応援した。



福岡県チーム



宮崎県チーム

監督会議に出席。沖縄県チームの要請があり宿舎に移動。5名の選手と監督1名のケアを行なう。その後大分県チームからも要請があり選手1名、監督1名のケアを行なった。

選手、監督併せて8名のケアを行なった結果、当日非常に暑かったこともあり選手の疲労が激しかったと思われる。ケア後のアンケートではほぼ全員満足して頂いた。



治療風景



スタッフ（大石、原口、佐賀県青年部長小池）



沖縄県選手

報告者：仲嶋隆史

報告日：平成21年10月31日